

Vol. 45
2021 WINTER

LINKAGE

[繋ぐ]

マスキングテープで表現する 色鮮やかなもう一つの名画

訪ねる+ 紙の歴史・文化・産業がまるわかり
「紙の博物館」の見どころをチェック

深める KPP公式
YouTubeチャンネルを開設

マスキングテープで表現する 色鮮やかなもう一つの名画

ゴッホやモネ、フェルメールや葛飾北斎といった有名画家の誰もが知る世界的な絵画。一見すると油絵や版画のように見えますが、実はマスキングテープのみで描かれています。船原七紗さんは、東西の名画を題材に、何十種類ものマスキングテープを貼り重ねることで、鮮やかな色彩あふれる新しい表現を追求する注目の作家です。100年以上前に描かれた作品を独自の世界観に置き換えた“もうひとつの名画”を通して、マスキングテープの新しい可能性に迫ります。

TSUNAGU 2021 Winter

国際紙パルプ商事(KPP)が発行するTSUNAGU(繋ぐ)は“紙の魅力再発見”をテーマに、紙と文化・紙と事業・紙と人を「繋ぐ」広報誌です。

彩る P01

マスキングテープで表現する
色鮮やかなもう一つの名画

P&PE TOPICS P06

古今東西の名品を一覧できる
「特別収蔵品展」が開催中

訪ねる+ P07

紙の歴史・文化・産業がまるわかり
「紙の博物館」の見どころをチェック

伝える P09

個性あふれる才能を発揮した
映画界の大家から届いた年賀状

拓く P11

持続可能な社会構築に向けた
取り組みの最新レポート

深める P13

KPPグループの最新ニュースを
キャッチアップ

訪ねる P15

新たなコミュニケーションを生み出す
注目のブックストアにフォーカス

作る 付録

2021年の運気を上げる
“富士山”ポップアップカード



「真珠の耳飾りの少女」
(2012)
297×210mm

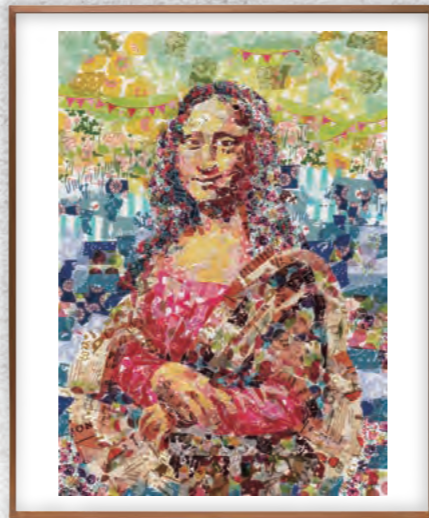


「富嶽三十六景「凱風快晴」」
(2019)
210×297mm

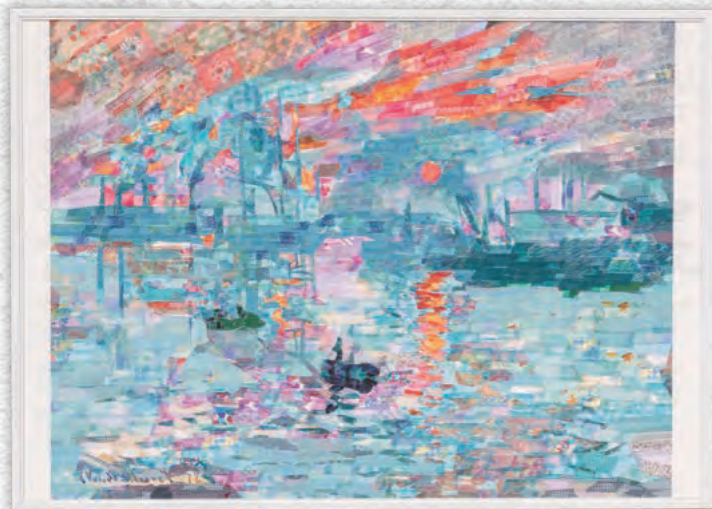
右／船原さんが美術大学在学中、課題制作のために初めて創作したマスキングテープアート作品。

中／世界的に人気の浮世絵。作品全体の統一感を保ちつつ、元の作品にはないビビットな色彩にアレンジされている。

左／フェルメールの代表作を模写した作品。暗い背景を鮮やかな色相とトーン異なる花柄で埋め尽くした作品に仕上げた。



「モナ・リザ」
(2012)
297×210mm



「印象・日の出」
(2020)
594×841mm

モネによって制作された油彩作品。霞みがかった風景のグラデーションや太陽の淡い光など、油絵の表情を描くために、約40種類のマスキングテープが使用されている。



「星月夜」
(2020)
297×420mm

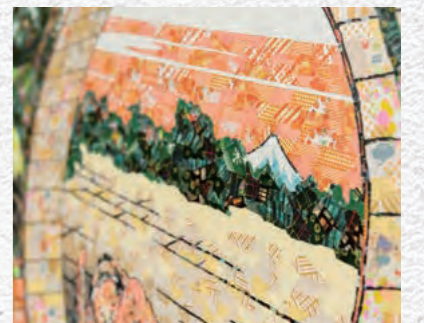
ゴッホによる西洋美術史を代表する名画。元の作品では黒々と描かれている大きな糸杉にも、さまざまな柄のマスキングテープがカラーズされている。



「富嶽三十六景「尾州不二見原」」
(2020)

1030×1456mm

モチーフは、葛飾北斎の代表作「富嶽三十六景」46図のうちの一図。愛知県から見た富士山を描いた作品で、地元・岡崎市美術館での展示用に1か月かけて制作された。巨大な樽は内側と外側でトーンを変換することで濃淡を表現、人物・オブジェクトの輪郭や文字の部分もすべてマスキングテープで制作されている。



繊維が長く透過性のある和紙だからこそ重ねて貼ることで下の色と混ざり合い、奥行きのある繊細な色彩が表現できる。

船原 七紗 Nasa Funahara
マスキングテープアーティスト

2015年、武蔵野美術大学油絵学科油絵専攻卒業。大学在学中にマスキングテープアートの創作をスタートし、国内外の各種メディアで大きく取り上げられる。卒業後、3年間の一般企業勤務を経て、2018年からはマスキングテープアーティストとして独立。美術館での展覧会やアートイベントへの出品、企業とのコラボレーション企画やオリジナルのマスキングテープ制作など、精力的に創作活動を続ける。

■ポートフォリオサイト
<https://awrd.com/creatives/user/32706>



重ねること、モザイク画のような美しい作品を描き出します。特長的なのは、その鮮やかで奥行きのある色使い。繊維の長い和紙の透け感によって何層にも貼り重ねた色や模様は混ざり合い、元の作品とはひと味違う明暗や色調の変化が表現されています。

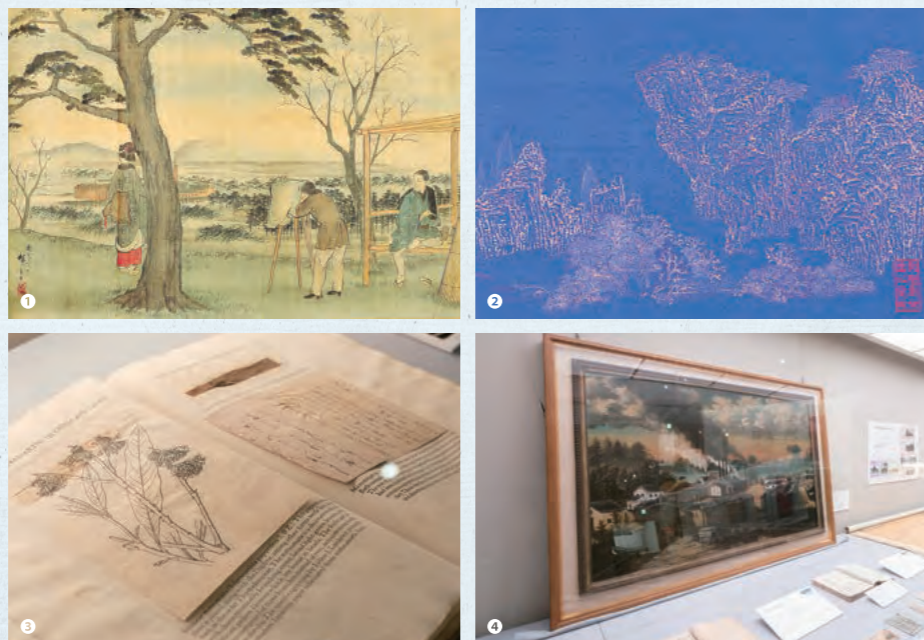
船原さんが描く作品の多くは、東西の美術史を代表する名画を題材にしたもの。その理由を尋ねると、「絵画や浮世絵に対して、敷居の高さを感じている人も多いと思います。そんな方に、私の作品との出会いを通して元になった絵画に興味を持ってほしいと思って。もっと気軽にアートを楽しまさずかけになればうれしいです」。

船原さんの作品を間近で観ると、思いがけない発見と驚きがあります。ゴッホの代表作『星月夜』に描かれる大きな渦巻きは、下地に黒いマスキングテープを貼ったうえに、カラフルなストライプ柄や格子柄などのテープを重ね合わせることで、ゴッホ特有の筆の流りが表現されています。「元の絵の世界観はそのままだに、私なりの解釈に沿った配色にしています。この『星月夜』では、夜空の部分に星座がプリントされたテープを入れたり、金の箔押しテープをアクセントとして加えることで、オリジナルとはまた違った魅力を出そうと心がけました」。船原さんの描く作品には、油絵のような立体感のある質感と手でちぎった和紙ならではの柔らかさ、自由な発想の遊び心がミックスされています。「少し離れたところからだと油画のように見えますが、近くに寄ってみるとマスキングテープだと気づくと同時に、柄など新しい発見もある。私の作品は2度楽しめるものなので、ぜひ実際に観ていただきたいですね」。

船原さんがマスキングテープアートの創作をはじめたのは、美術大学在学中のこと。「課題の制作にあたって、身近にあるマスキングテープで『モナ・リザ』の模写作品をつくったのが最初です。大学の文化祭で展示したこの作品がネットニュースに

創立70周年を迎えた「紙の博物館」にて 古今東西の貴重な名品を集めた特別収蔵品展が開催中

和紙・洋紙を問わず幅広く紙に関する資料を収集、保存する「紙の博物館」にて、新館移転以来20余年ぶりとなる特別収蔵品展が開催中。1950年の設立から現在までの足跡を振り返るとともに、古今東西の歴史的価値の高い貴重品、明治の近代製紙業を伝える収蔵品など、好奇心と探究心を掻き立てる名品の数々を心ゆくまで堪能することができます。



①肉筆画「飛鳥山の景」(三代歌川広重画/明治初期) ②「仿澄心堂紙」(清朝乾隆帝時代/1735~95年) ③「Old Papermaking in China and Japan (Dard Hunter著・Mountain House Press/1932年)」 ④油絵「三田製紙所全景」(床次正精画/1880年)

創立70周年記念企画展 特別収蔵品展

- 会期: 2月23日(火・祝)まで
- ※会期中、展示入れ替えあり。
- 第Ⅱ期: 1月16日(土)まで
- 第Ⅲ期: 1月19日(火)~2月23日(火・祝)
- 会場: 紙の博物館(東京都北区王子1-1-3)
- 入館料: 大人: 400円 / 小中高生: 200円
- 問い合わせ: TEL 03-3916-2320

終戦直後に創立された「紙の博物館」70年の歩み

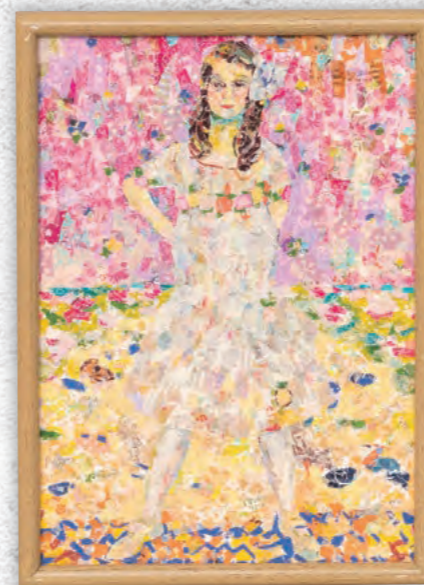
1875年、渋沢栄一の提唱・主導によって大規模な近代的製紙工場である「抄紙会社」が設立。その後の改称で「製紙会社」、「王子製紙株式会社」の王子工場として日本の製紙産業の礎を担ってきましたが、第二次世界大戦の空襲によって被災。王子工場で唯一焼け残った電気室の建物を利用して開設されたのが、紙の博物館の前身となる「製紙記念館」です。1998年、桜の名所として知られる飛鳥山公園に移転後も紙に関する資料を幅広く展示する世界有数の紙の専門博物館として、国内外から多くの来訪者が訪れています。



P07「紙の博物館」の見どころをチェック

沿革

- 1949(昭和24)年 ● 王子製紙が苫小牧製紙・十條製紙・本州製紙の3社に分割
- 1950(昭和25)年 ● 財団法人 製紙記念館として開館
- 1952(昭和27)年 ● 博物館法施行時の第1回目の登録博物館となる
- 1965(昭和40)年 ● 「紙の博物館」と改称
- 1998(平成10)年 ● 王子製紙王子工場跡地から飛鳥山公園に移転
- 2007(平成19)年 ● 経済産業省 近代化産業遺産群に認定
- 2009(平成21)年 ● 公益財団法人の認可を得る
- 2020(令和2)年 ● 創立70周年を迎える



「メーダ・プリマヴェーラの肖像」
(2014)
297×210mm



「ひまわり」
(2013)
297×210mm



「みかけハこハるがとんたい人だ」
(2018)
420×297mm

右上/さまざまな姿態の人間を組み合わせた歌川国芳の作品。単色で描かれている着物や背景にも多様な柄が用いられている。浜田市世界子ども美術館収蔵。
中上/ゴッホが描いた「ひまわり」作品の1つをモチーフにした作品。面積の大部分を占める黄色い部分は、明度の違うテープを貼り重ねて仕上げています。
左上/クリムトが描いた元の絵の色使いを意識して描いた作品。少女の肌や白いドレスにも、船原さん独自のアレンジが施されている。
下/美術大学の卒業制作として制作した作品。伊藤若冲の作品と同様、六曲の屏風に描かれた白象をはじめとする生き物の姿を、瑞々しい色彩で表現している。



「鳥獣花木図屏風」
(2015)
約1800×4500mm



取り上げられ、多くの方に知っていただけるようになりまし
た」。その後、船原さんの作品はテレビ番組で幾度となく取り
上げられ、アメリカやフランスのニュースサイトや雑誌でも紹
介されたことから、世界へとファンを拡大。卒業後、3年間の一
般企業勤務を経て独立してからは、美術館での展覧会やアー
トイベントへの出展、マスキングテープメーカーとのコラボ企画
を通して、自身の作品の魅力を発信し続けています。

最後に今後の活動について尋ねると、「感染症の影響もあ
つて、しばらくはウェブショップでの販売やポートフォリオサ
イトでの作品公開が中心になりますが、個展など実際に作品
を観ていただく機会を増やしていきたいですね。あとはワーク
ショップにも積極的に取り組みたいと思っています。マスキング
テープアートは年齢や能力に関係なく、誰もが気軽に楽しめ
るもの。実際に福祉や教育分野でも取り入れられていますの
で、作品を創る楽しさをたくさんの人と共有したいですね」。

産業用の資材から、身近なアイテムを自分好みにカスタマイ
ズするための装飾ツール、さらにはアート作品を描くための画
材へ。マスキングテープは、固定概念にとらわれない自由なア
イデアによって、ますますその用途を広げています。

RECOMMEND SPOT **紙の博物館**

5つのアクションで楽しむ! リニューアルオープンした「紙の博物館」



楽しむ オリジナルのはがきを作る「紙すき教室」

おもに牛乳パックを再生した原料からオリジナルのはがきを作る「紙すき教室」を定期開催。事前予約制で入館料のみで参加することができます。特長的なのは、経験豊富なスタッフの指導のもとクオリティの高いはがきを作れること。季節にあわせてすかしの図案が用意され、親子連れを中心に気軽に手作りの楽しさを味わえるイベントとして人気です。また、紙すきのほかにも、紙に関するさまざまなイベントなども開催（不定期）。詳しいスケジュールはホームページをご確認ください。

学ぶ 紙に関する基本を学べる情報コーナーが充実

紙の構造や製造過程などの専門的な内容をわかりやすく解説。「紙の教室」エリアには、小学生向けにさまざまな紙の見本が用意され、イラストを使った展示パネルなど、楽しみながら学べる工夫が凝らされています。また、紙のリサイクルに関する情報も充実。製紙産業は古紙や廃材を利用して環境負荷低減に努めている先進的な産業であることも詳しく解説されています。そのほか、自宅で学べるインターネットコンテンツ「うちミュージアム」でも紙に関するクイズや動画などが公開されています。

観る 歴史的価値の高い貴重な収蔵品を愛でる

紙は、紀元前2世紀ごろ中国で生まれ、3～6世紀ごろ朝鮮半島に、7世紀初めまでには日本に伝わったとされています。同館には歴史的価値の高い資料が数多く収蔵されており、10世紀以前の中国の紙や、世界最古の印刷物として知られる「百万塔・陀羅尼」(770年)、平安時代の和紙などの貴重なコレクションを間近で鑑賞することができます。また、和紙から作られた着物「紙衣」があり、展示されている「白紙衣」は、752年から始まったといわれる東大寺の修二会で清浄衣として実際に用いられたものです。

辿る 製紙産業の歩みを学びその歴史に思いを巡らす

紙の博物館のある東京・王子の地が「日本の洋紙発祥の地」と呼ばれるようになった理由など、その歴史を辿ることができます。また、1階の記念碑コーナーでは、1876年に操業を開始し、日本の製紙業黎明期にできた7工場のうちの1つとされる製紙工場「パピール・ファブリック」の門扉をはじめ、さまざまな歴史ある記念碑が展示されています。博物館の所蔵物全体が国内製紙業の歩みを物語る近代化産業遺産群であることから、2007年には経済産業省の「近代化産業遺産」に認定されています。

INTERVIEW

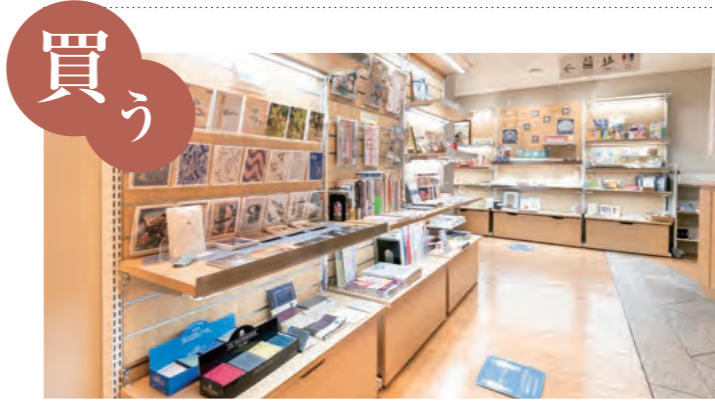
創立70周年の節目にあわせて、紙という素材の特徴、機能など基本的な情報を一般の方にもわかりやすくご紹介することをテーマに、館内の展示をリニューアルしました。とくに力を入れたのは「環境」に関する展示。製紙産業は、持続可能な社会へ向けて他の産業をリードする先進的な取り組みを行っていることを詳しくご紹介しています。また、これまでご要望の多かった和紙についても、展示エリアを洋紙と分け、その歴史や製造方法、産地などについてご紹介しています。さらに、リニューアルにあわせて、訪日外国人向けにも工夫を凝らしました。展示解説の主要部分は英訳を併記したほか、ご自身のスマートフォンに専用アプリ「ポケット学芸員」をダウンロードすると、パネルや展示物の解説文が日本語・英語で入手できるサービスを開始しました。

当館は駅から近く、気軽にお越しいただける立地にあります。何より、博物館のある飛鳥山公園は江戸時代、庶民が花見を楽しむために徳川吉宗が桜を植え開放した公園であり、1873年に日本で最初の公園指定を受けた花見の名所です。ちょっとした行楽も兼ねて、ぜひ紙の奥深さを再発見しにお越しください。



公益財団法人 紙の博物館 / 学芸員
平野 祐子 さん

紙の博物館
住所: 東京都北区王子 1-1-3
アクセス: JR京浜東北線「王子駅」下車徒歩5分 / 東京メトロ南北線「西ヶ原駅」下車徒歩7分 / 東京さくらトラム(都電荒川線)「飛鳥山停留場」下車徒歩3分
○入館料: 大人: 400円 / 小中高生: 200円
○問い合わせ: TEL 03-3916-2320



オリジナルグッズのほか 企画展に関連したアイテムを購入できる

ペーパークラフトや文房具など紙に関連するアイテムを豊富に取りそろえたミュージアムショップ。そのなかのひとつ、ご家庭で楽しめる紙すきキット「紙すきくん」は、オリジナルのアイテムとして発売以来人気を集め、夏休みの自由研究の時期には多くの方が購入されるそうです。また、同館で開催される企画展ごとに、その内容に関連したアイテムを販売。鑑賞の楽しさを深く味わうことができます。

「手紙」は語る

植村鞆音

人間は表現する動物だというが、

手紙は人間の表現のなかでもっとも深く高貴なものだと思う。

手紙は書きがよい。眼光紙背に徹すれば、書き手の人となりが見えてくる。

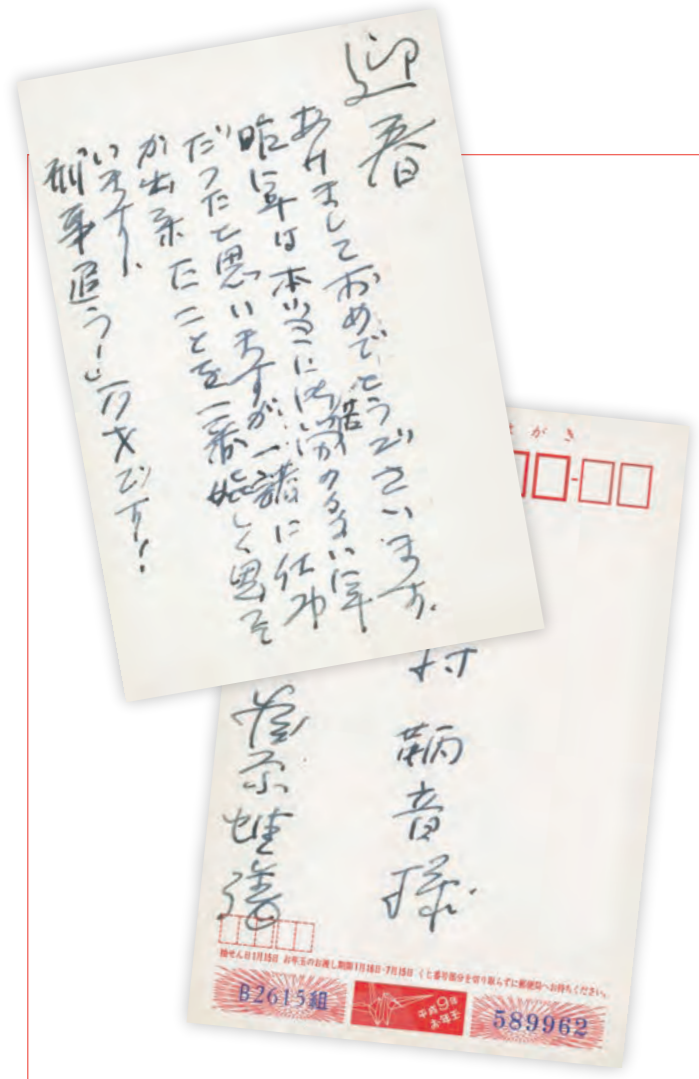
第二十三回 蔵原 惟繕

もう知らない人もおおいだろうが、ほぼ半世紀まえ、蔵原惟繕は日本映画界で燦然と輝く大監督だった。作品をあげれば、石原裕次郎と北原三枝が共演した「俺は待つてゐる」風速40米、裕次郎と浅丘ルリ子のコンビが売りものだった「銀座の恋の物語」「憎いあんちくしょう」「何か面白いことないか」。やや時代が下ると、石原プロモーション製作、裕次郎、三船敏郎、仲代達矢、浅丘ルリ子などオールキャストの大作「栄光への5000キロ」、ドキュメンタリードラマ「キタキツネ物語」、立原正秋の原作を北大路欣也、三田佳子、古手川祐子の主演で大人の恋愛映画に仕上げた「春の鐘」。タロ、ジロの実話をドラマ化した「南極物語」は、高倉健、渡瀬恒彦、夏目雅子らの出演で二〇〇万人の観客を動員、六億円の配給収入をあげて国民映画ともはやされた。フジテレビの製作で公開されたのが昭和五十八年。それまでの記録だった黒澤の「影武者」を超え、「踊る大捜査線 THE MOVIE 2」に抜かれるまで二十年間、日本実写映画歴代興行収入の二位を守っていた。

惟繕監督には実弟にあたる同業の惟二監督がいる。わたしは惟二監督とのつき合いが長かった。当時三船プロに籍をおいた元村プロデューサーの紹介でフイリビ

したものだ。わたしは惟繕さんとも市川崑さんとも意見を合わせることはできたが、監督同士は一堂に会することを避けていたふしがある。年齢は、崑さんが蔵原さんよりちょうど二まわり上、作風もちがった。数えてみると、崑さんは当時八十歳を過ぎていたはずだが矍鑠として、石坂浩二で「八つ墓村」などを撮られていたし、蔵原さんも「春の鐘」「道」などの映画のほか、テレビでは「必殺仕事人」などがあつたから、両者の間には見えないう火花が散っていたのかもしれない。いま、書いていて合点するのだが、「必殺シリーズ」でコンビを組んでいた蔵原、野上コンビとの打ち合わせは自分に不利と崑さんは思われていたのかもしれない。崑さんにはオープニングとエンディングをお願いした。以前このコラムでも書いたが、オープニングは主役の刑事を演ずる役所広司と布施博が拳銃を叩き壊すものだった。また、シリーズの最終回は崑さんに撮っていただいた。O・ヘンリーの短編「二十年後」にヒントを得た小粋な作品だった。

「刑事追う！」は、作品の評価は高かったが、視聴率が思ったほど伸びず、2クールで番組表から姿を消した。わたしは、その責任をとらされたわけ



蔵原 惟繕

映画監督
1927-2002

1927年5月31日、英領ボルネオ(現・マレーシア)生まれ。1952年、松竹京都撮影所に入社。1954年、日活に移り、1957年「俺は待つてゐる」で監督デビュー。石原裕次郎や浅丘ルリ子らを伝説的なスタアにのし上げるヒット作を次々と送り出し、日活アクションの全盛期を支えた。フリー転身後は、スケール感のある大作をヒットさせ、「南極物語」(1983)は、空前の大ヒットを記録。1991年紫綬褒章、1997年勲四等旭日小綬章受章。2002年12月28日、肺炎のため死去。享年75歳。

ンバラワン島の原住民コノイ族を撮ってもらったのがつき合いの始まりだったが、元村さんから惟二さんのことを聞いたときわたしは「惟繕なら知っているけど惟二は知らない」と発言したそう、それを伝え聞いた惟二監督はしばらくの間わたしを恨んでいた。惟二さんとは間もなく親しくつき合うようになったが、そのころ日本映画の一方の旗頭であり、怒ると灰皿が飛んでくるという噂のある惟繕監督には近寄りたがたい気持ちが強かった。

そんな大監督とおつき合いできたのは、たぶん平成七年の暮のことだったと思う。わたしは、当時東京のテレビ局の編成を担当していて、翌年の四月、月曜日の夜九時で「刑事追う！」という刑事ドラマを実現しようとしていた。刑事ドラマはその頃もむろんたくさんあつたが、サングラスに啞えたばかり、作りものの刑事ドラマにわたしは辟易していた。そこで、現実に近い、大人の鑑賞に堪える刑事ドラマを制作して世に問いたいと思つたのである。

作り手にこだわる。それがわたしの基本方針だった。そこで、惟繕監督や市川崑監督や脚本の野上龍雄さんらに知恵を借りることにした。制作会社、東映のセッティングで神楽坂の「和可菜」にこもりしばしば意見を交わ

でもなかるうが、その後編成から営業へ担当替えとなつた。番組の打ち上げのパーティが銀座の東急ホテルであつたが、わたしはそこで、「『刑事追う！』には満足しています。『刑事追う！』の結果に追われてこのたび営業担当になることになりましたが、後悔はなにもひとつありません」と挨拶した。

惟繕監督にはシリーズをとおし深く関わっていただいた。翌年のお正月に届いた年賀状。

「迎春 あけましておめでとございます。昨年は本当にご苦労の多い年だったと思いますが、諸に仕事が出来たことを一番嬉しく思っています。

『刑事追う！』万歳です！」

年譜を見ると、亡くなったのが平成十四年十二月、七十五歳。番組放映のわずか六年後である。亡くなつてしばらくしてわたしは惟二監督から形見分けのように惟繕監督愛用のポリーニ製、キャメル色の革のジャンパーを頂戴した。ほんとうは、かわいがっていたらうちの長男にということのようにだったが、大柄の長男にはいくらか窮屈のようで、したがって、わたしがいまでもときどき着用する。友人のTVエイジア諸橋健二社長が、「惟繕監督が浅丘ルリ子さんにもらつたジャンパーということにしたから」というので、その勧めに従い、わたしはときどきそういつてみんなを羨ましがらせる。



著者略歴
植村鞆音 エッセイスト
小説家・直木三十五の甥、東洋史学者・植村清二の子として愛媛県松山市に生まれる。1962年早稲田大学第一文学部史学科卒業後、東映を経てテレビ東京に勤務。同局常務取締役、(株)テレビ東京制作代表取締役社長等を歴任。2005年「直木三十五伝」で尾崎秀樹記念・大衆文学研究賞受賞、2007年「歴史の教師植村清二」で日本エッセイスト・クラブ賞受賞。主な著書に「夏の岬」「気骨の人 城山三郎」など。

バイオマス発電所運転支援システム「BMecomo」の ユーザーコメントをご紹介します

「BMecomo」は、バイオマス発電所から得られるあらゆるデータを収集・解析し最新のテクノロジーの活用と徹底的な「見える化」により、日々運転を続けるバイオマス発電所の収益最大化を支援するサービスです。今号では、実際にBMecomoをご活用されているバイオマスパワーテクノロジー株式会社様からいただいたコメントをご紹介します。

バイオマスパワーテクノロジー株式会社

| | |
|------|--|
| 本社 | 三重県松阪市久保町502-10 |
| 事業内容 | バイオマスエネルギーを利用した電力生産、プラントの企画・設計・運営管理・保守管理・電力供給等 |
| HP | http://www.bpt.co.jp/ |

■現在「BMecomo」を導入している企業様の声

熟練運転員のノウハウや、設備が抱える小さな異常の兆候など目では見ることができない情報をBMecomo上で整理。必要な情報をピックアップし可視化することで発電所の現在の状況を正しく捉えることができています。売上・利益を最大化するための経営判断に役立てており、現場運転員の努力とBMecomoが組み合わさることで、年間345日以上稼働実績を達成しています。



バイオマスパワーテクノロジー株式会社
代表取締役最高経営責任者

北角 強 氏

バイオマス発電所は燃料に起因するトラブルが付きもので、出力低下や停止が度々起こります。BMecomoを利用することで遠隔地にいてもアラートメッセージにより異常を瞬時に知ることができるので、発電所にいるときと同じ情報を得ることができます。遠隔監視画面から得られる情報をもとに現場運転員への確かな指示が出せるので、トラブルの早期復旧に役立っています。



バイオマスパワーテクノロジー株式会社
発電プラント 所長

西川 弘純 氏



■利用画面イメージ



BMecomoはプラントの遠隔監視（見える化）、運転最適化、設備保全の大きく3つの機能を備えています。遠隔監視機能では、サンプル画像のようなユーザー毎にカスタマイズした遠隔監視ダッシュボードを設計し提供しています。

※サンプル画像では、左上からプラント全体図+リアルタイム数値の表示、リアルタイム発電量メーター、主要監視項目、送発電量推移グラフ、発電量計画対比表をそれぞれ表示しています。発電所のリアルタイム情報をインターネット環境があればいつでもどこからでも監視することができるため、トラブル時の状況把握の迅速化や社外のステークホルダーとのタイムリーな情報共有に役立てることができます。



BMecomo
Biomass Meister

お問い合わせ **03-3542-9080**
受付時間 月～金 / 9:00～17:00
特設サイト <https://bmecomo.com/>

持続可能な社会実現に向けた、KPPグループのあくなき挑戦をご紹介します

KPP Sustainable Times

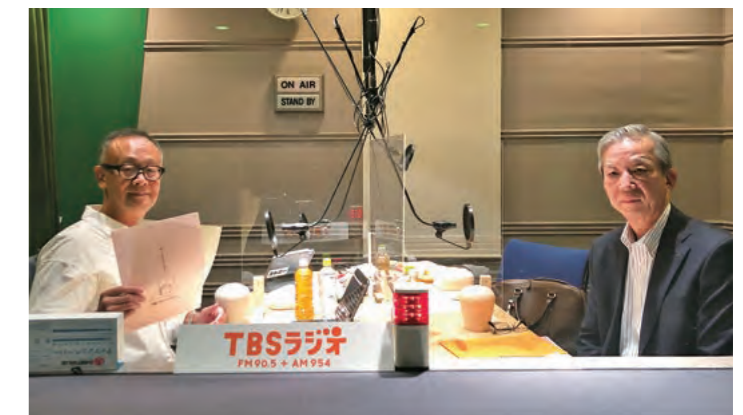
限りある資源やエネルギーを循環・再生させることは、現代社会において極めて重要な課題となっています。当社は経営理念である「循環型社会の実現」に基づき、サーマルリサイクルなどの事業を通してサステナブルな社会づくりに貢献し、企業価値の向上を図っています。

当社社長栗原がTBSラジオに出演し 循環型社会の実現に向けた取り組みをPR

当社代表取締役社長の栗原が2020年9月5日、TBSラジオ（95.4kHz）の番組「見事なお仕事」（毎週土曜日17:15～17:30）に出演しインタビューを受けました。この番組は雑誌「BRUTUS」（マガジンハウス）の編集長である西田善太さんがパーソナリティーをつとめ、企業の“見事な”取り組みや新情報を紹介するラジオ番組です。

当日の放送では循環型社会の実現に向けて脱プラ・減プラに取り組む社内横断的な活動「Green Biz Project」についてご説明しました。減プラの実例としてフィルム30%、紙70%でつくられた紙製クリアファイルをお見せすると、西田さんからは「半透明で中の書類がまる見えにならず、表紙に書きこみもできて便利!」とのコメントを頂戴しました。

このほかにも、紙はサステナブルな素材であり今後ますます注目される存在であることや、当社はクローズドリサイクルにも取り組み、紙の回収と販売の両方に携わっていることなどをお話ししました。



放送内容の詳細はTBSラジオのホームページをご覧ください。

www.tbsradio.jp/524043

当社が支援する WFP国際連合世界食糧計画が ノーベル平和賞を受賞

当社は2017年8月より、WFP国連世界食糧計画（1961年設立）の日本における公式窓口である国際連合世界食糧計画WFP協会の評議員を務めています。WFPとはWorld Food Programmeの頭文字をとったもので、飢餓のない世界をめざして活動する国連の食糧支援機関です。設立以来、毎年約80か国1億人に支援を行い、紛争や自然災害などの緊急時に食料支援を行うとともに、途上国の地域社会と協力して栄養状態の改善と



強い社会づくりに取り組んでいます。

このたびWFPはその功績が認められ、2020年ノーベル平和賞を受賞しました。受賞理由として飢餓との闘いに尽力してきたこと、紛争影響地域で平和に向けた状況改善に貢献し、飢餓が戦いの道具として利用されないよう推進役を担ってきたことが挙げられています。当社は今後もWFPへの支援を通して、飢餓撲滅など国際社会に貢献していきます。

▶ 男性社員が初めて「育児休業」を取得

昨年8月、当社で初めて男性社員が育児休業を取得し、その後12月にも2名が取得しました。育児休業は男女問わず取得できる制度ですが、厚生労働省の「雇用均等基本調査」によると2019年度の男性の取得率は7.48%（女性は83.0%）といまだ低い水準にあります。当社は社員がそれぞれの状況に応じた働き方を選択し、仕事と家庭を両立しながら安心して働ける環境づくりを進めています。

▶ すみっこぐらしを題材としたオンライン上の仮想学園「すみっこぐらし学園」をオープン

当社は、サンエックス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：千田 洋史）の企画のもと同社のキャラクターグッズを取りそろえた「サンエックスネットショップ」を運営しています。この度サンエックス株式会社、日販セグモ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：安井 邦好）とともに、大人気キャラクター「すみっこぐらし」を題材としたオンライン上の仮想学園「すみっこぐらし学園」を公開しました。

このサイトは、オンライン上の仮想学園という設定でコロナ禍でもスマートフォンやPCから安心して通学（アクセス）して、授業や行事を楽しんでいただけます。「原作者によるキャラクターの手描き講座」や毎月のお題による「川柳道場」など無料で楽しめる企画を多数ご用意しています。

入学手続き（会員登録）は無料です。ご興味をお持ちの方はぜひアクセスしてみてください。




■「すみっこぐらし学園」HP
<https://sumikkogakuen.jp/>

■サンエックスネットショップ
<https://shop.san-x.co.jp/>

「すみっこぐらし学園」HP サンエックスネットショップ





©2021 SAN-X CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

「すみっこぐらし」とは？

「電車やカフェでできるだけすみっこの席を確保したい」「すみっこにいるとなぜか落ちつく」という方は多いのではないのでしょうか。すみっこぐらしは、そんな日本人の「すみっこが好き」という気持ちをテーマに2012年に製作されたサンエックスのキャラクターです。さむがりの「しろくま」や、自信がない「べんぎん？」など個性的なたくさんのキャラクターが、子どもから大人まで幅広い層に人気です。

KPPと「すみっこぐらし」

当社と協業提携先の（株）イーミックスは、サンエックス（株）の企画のもとにサンエックスネットショップの運営を行っています。すみっこぐらし、リラックマ、たればんだといった人気キャラクターの雑貨を多数販売するほか、名入れ商品やアレンジメントフラワーなどここでしか購入できない限定アイテムも取りそろえています。

▶ 公式YouTubeチャンネルを開設

当社は以前より動画共有サービスYouTubeにて動画を公開しておりましたが、このたびメンテナンスを行い正式にYouTubeチャンネルを開設しました。会社紹介動画や、商品紹介動画などを公開しておりますので、ぜひご覧ください。今後も動画コンテンツを拡充し、文字や写真だけでは伝えきれない情報を配信していく予定ですので、ぜひチャンネル登録をお願い致します。

■国際紙パルプ商事公式YouTubeチャンネル
www.youtube.com/user/kppchp

国際紙パルプ商事 |



▶ 2021年度内定式をオンラインで開催

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために、当社では2021年度入社予定者の内定式をオンライン形式で開催しました。当社役員は密にならないよう対策のうえ会議室に集まり、内定者は自宅からオンラインシステムを利用して内定式に参加しました。

役員からは「入社まで時間のある今のうちにTOEIC®の勉強をするなど自己研鑽に励んでください」「くれぐれも新型コロナウイルス感染症に気を付けて過ごしてください。みなさんの入社をお待ちしています」などのメッセージが送られました。





ブックス アンド カフェ プーザンゴ

books & café BOUSINGOT

東京都文京区千駄木2-33-2

TEL 03-3823-5501

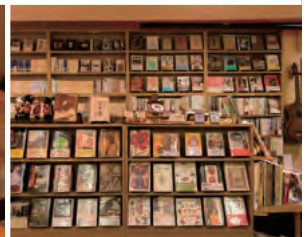
<https://www.bousingot.com/>

夕方~23:00

火曜定休(祝日の場合は翌日)

Twitter @bousingot

※開店時間は毎日twitterにてお知らせ



新たな興味が広がる1冊との出会いを演出したい。

かつては森鷗外や夏目漱石など多くの文人が居を構え、彼らの作品の舞台としてたびたび登場する文京区千駄木。この文豪ゆかりの地にある「プーザンゴ」は、コーヒーやアルコールを楽しみながら、ゆったりと読書を楽しめる古書カフェです。落ち着いた雰囲気店内には、フランス文学を中心にアートや音楽、歴史など選りすぐりの良書が並び、店内での読書はもちろん、気に入った本があれば購入することもできます。

オーナーの羽毛田顕吾さんがこの店を開いたのは15年前のこと。出版社勤務を経て

開店した当時は、学生時代から傾倒していたフランス文学が多かったものの、自身の興味の変化にあわせてジャンルも広がりつつあるそうです。「ここにある本は、あくまでも自分の興味があるもの。個人の趣味が基準ですが、マニア向けの本ではなく、一般の方の興味を掘り起こすような本をそろえるようにしています。例えば、アフリカ文学など普段あまり触れる機会のないジャンルでも、ふと立ち寄ったカフェで手に取った一冊をきっかけにその奥深さを感じてくれる人がいるかもしれない。古書店にカフェを併設したのは、そうし

た意味合いが大きいですね」。また、本の購入ルートとしてネット通販利用が増えるなか、リアル書店ならではの楽しみ方もあると羽毛田さんは話します。「紙の質感や装丁の美しさ、加工の工夫など、本には“もの”としての価値があります。実際に手に取ることで、その価値に気付くきっかけになればうれしいですね」。

芳醇なアロマが香るカフェメニューのほか、ウイスキー、ワインなどのアルコールも充実。シックな雰囲気のなか、新たな本との出会いを楽しむ贅沢な時間を過ごしてみれば?



輸送マイルージとCO2排出を抑え、地球温暖化に配慮したライスインキを使用しています。



針金・糊・熱が不要な製本方法を採用し、リサイクルや怪我の危険へ配慮しています。



国際紙パルプ商事株式会社
KOKUSAI PULP&PAPER CO.,LTD.

発行：経営企画本部 経営企画部 IR・広報課
〒104-0044 東京都中央区明石町6番24号
TEL (03) 3542-4111 (代)

URL <http://www.kppc.co.jp>